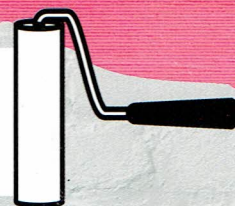


今、世界が必要とする塗料です

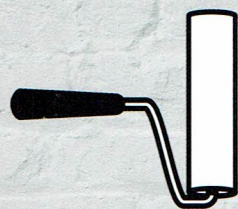
DANEST

ダンネスト

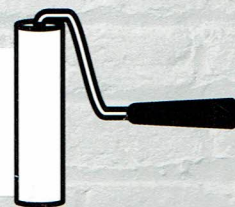
高い断熱性＋遮熱性



高い接着力＋防水性



高い耐候性＋経済性

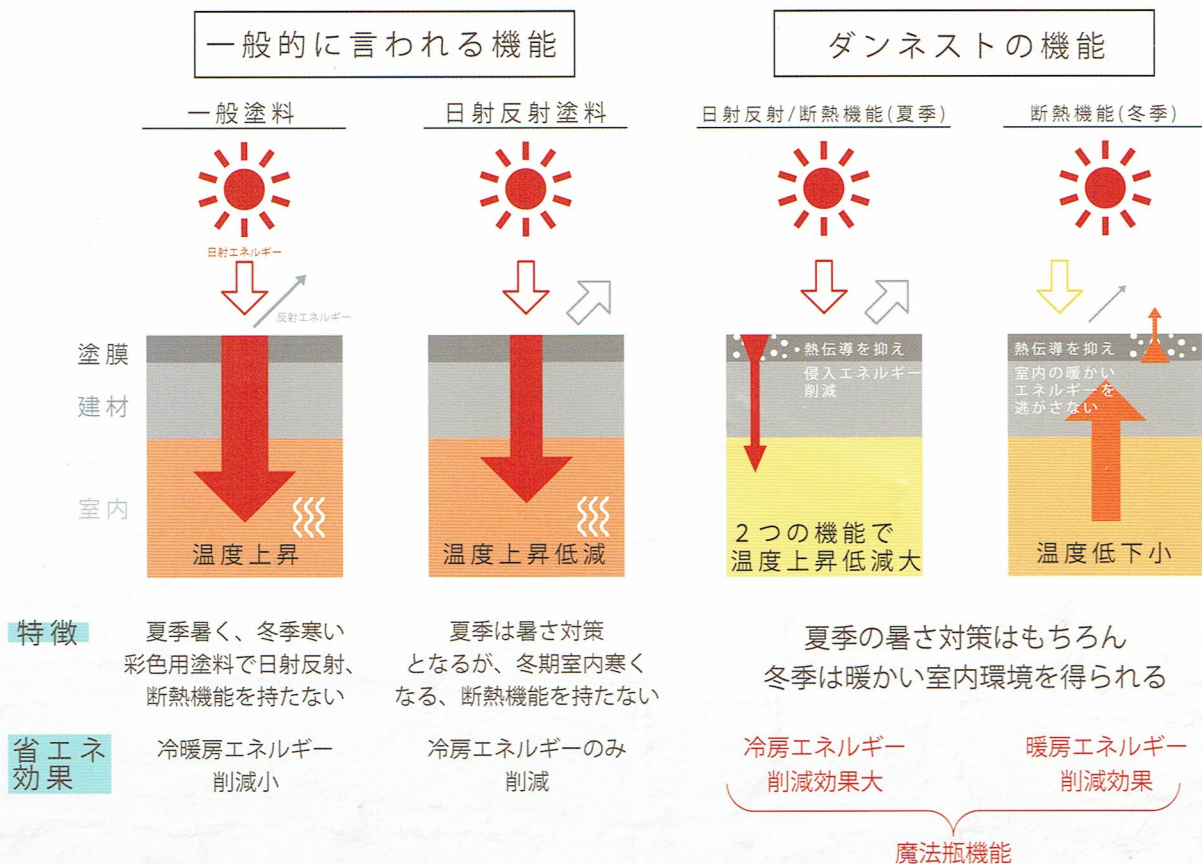


CO2削減は遮熱機能に断熱機能を
プラスした「ダンネスト」をお勧めします。

ダンネストの冷暖房効果を高める仕組み

ダンネスト→次世代断熱塗料(ダンネスト)の意味です。

仕組みの比較



ダンネストの特徴

高耐候性	割れ、膨れ、はがれ、変色なく長期に渡り美観と省エネ機能を保持します。
高接着・防水性	高い接着力と防水性があり、雨水の侵入を防ぎます。
伸縮性	塗膜が伸縮し塗装下地の動き、クラックに追従します。
環境負荷	環境、人体への影響負荷の無い水性塗料です。
省エネ効果	魔法瓶機能が冷暖房効果を発揮し大きな省エネ効果を生み出します。
消音性	塗膜が音の振動を吸収し屋根、壁からもれる、入る音を軽減します。
経済効果	建物を温度変化(建材の温度変化)、紫外線から守り、結露を抑制し建材の腐食を防ぎます。これより建物を延命し、大きな経済効果を生み出します。

ダンネストの適用範囲



戸建て住宅



工場



事務所建物



商業施設



倉庫・車庫



テント

- ・工場
- ・学校
- ・ホテル
- ・鉄塔
- ・体育館
- ・病院
- ・倉庫
- ・商業施設
- ・車庫
- ・戸建て住宅
- ・プラント
- ・コンテナハウス
- ・テント等
- ・石油・ガスタンク
- ・畜舎(鶏舎、豚舎、牛舎)
- ・変電設備(キュービクル)(屋外)など



1 ダンネスト/色揃え表

(下記の、色揃え表は実際の色調と異なっています。日本塗料工業会の塗料用標準色番号と照合、) 確認してください。品色は標準色番号の近似色となります。

主材：基本色		主材：淡彩色		※ () 内は色番号で発注時に指定下さい。	
ホワイト(101)	N-93	スモークホワイト(102)	N-85	パールグレー(103)	N-77
ミルキーホワイト(106)	25-92B	アイボリー(107)	22-90B	シルバーグレー(104)	N-70
ライトベージュ(111)	19-92B	ベージュ(112)	19-85B	クリームイエロー(108)	22-90D
パールブラウン(116)	19-75D	ライトブラウン(117)	19-75C	ブロンドイエロー(109)	22-85H
アイスグリーン(121)	45-90D	ライトグリーン(122)	45-80D	セピアブラウン(118)	17-70D
		アクアグリーン(123)	45-80H	パーチグリーン(119)	27-90B
		ライトブルー(124)	69-80H	スプリンググリーン(120)	35-85B
カラートップ					
オフブラック(201)	N-20	ストレートグレー(202)	N-30	アイアンブラウン(203)	15-30B
		モカブラウン(204)	15-30D	ダークグリーン(205)	45-30D
		ブルー(206)	75-40L		

2 ダンネスト商品構成(全て水性塗料で構成しています)

材料	塗料名	容量(缶) (kg)	塗装間隔(23℃、50%)		塗装回数 (回)	塗布量 (kg/m ²)	塗装面積 (m ² /缶)	希釈率水道水 (%)	備考
			工程時間(h)	完全硬化(h)					
下塗材	ダンネストシーラー (水性浸透性シーラー)	15	1~2	-	1	0.15~0.2	75~100	白 無	スレート、ALC、カラーベスト「コロニアル屋根」 コンクリート、モルタル壁等、水を吸収する塗装 下地に使用して下さい
	ダンネストプライマー (可塑剤防止プライマー)	15	7	-	1	0.15~0.2	75~100	白	シート防水、ウレタン防水、塩ビクロス上にダン ネストを塗布する場合に使用(ブリード抑止用)
主材	ダンネスト基本色	12	2	24	2~3	0.3	40	0~7	(白)
	ダンネスト ライトカラー(23色)	12	2	24	2~3	0.3	40		(淡彩色)
カラートップ	ダンネストカラー(濃彩色)	15	3~5	24	1~2	0.2~0.25	60~75	0~5	ダンネスト主材をベースに濃色仕上
クリアトップ	ダンネストクリーン	8	-	24	1	0.08	100	0	超親水汚れ軽減塗料(無色)

3 商品構成材料の説明

ダンネストシーラー(一液水性カオチンシーラー)

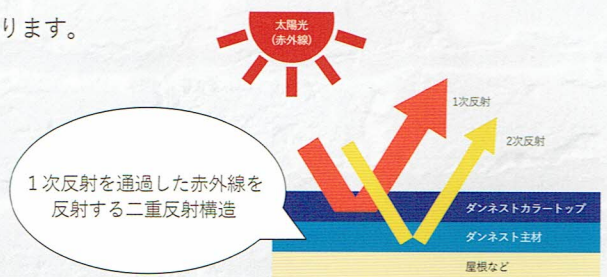
- ・硬質、弾性を問わず、各種水性仕上げ塗材の下塗材として使用出来、ダンネスト主材の弾性に適性し、強い接着力を持つダンネスト主材の下地材として大きな効果を発揮します。
- ・塗装下地への浸透性に優れ、下地及び各種旧塗膜と強固に密着し、高いシール効果を発揮します。

ダンネストプライマー(一液水性プライマー)

- ・可塑剤の移行を抑止し、上塗するダンネスト主材のブリードから守ります。
- ・ウレタン防水塗膜、シート防水材への付着性に優れています。

ダンネストカラートップ(一液水性濃色遮熱塗料)

- ・ダンネスト主材の断熱・遮熱性能と濃色遮熱塗料のダブル効果で屋根の温度上昇を抑制します。
- ・太陽光の熱に変わる赤外線を効率良く反射します。ダンネスト主材の着色(濃色仕上げ)上塗として使用して下さい。



ダンネストクリーン(一液水性無機系低汚染コーティング剤)

超親水性による超低汚染性コーティング剤です。乾燥直後から機能を発揮します。優れた弾性がダンネスト主材の弾性に適性し、美しい外観を長く保ちます。

ダンネスト主材を下塗後、ダンネストカラートップを塗布してください

4 ダンネスト塗装仕様(下地処理、錆処理後の塗装仕様です)

塗装工程	塗装回数	水を吸わない塗装下地	水を吸収する塗装下地	塗膜・シート防水	濃色仕上げ
ダンネストシーラー	1	—	○	—	△ 必要に応じ
ダンネストプライマー	1~2	—	—	○	△ 必要に応じ
ダンネスト主材	2~3	○	○	○	○
ダンネストカラートップ	1	—	—	—	○
ダンネストクリーン	1	△ 必要に応じ	△ 必要に応じ	△ 必要に応じ	—

施工上の要点、注意事項

【施工前下地調整】

下地調整が不十分だと塗膜の剥がれの原因や仕上りの不良原因となります。
塗り替え時は、高圧洗浄及びデッキブラシ等によって、塗装面の汚れ・ほこり・コケ・劣化塗膜(死に膜)・油分など付着物を除去し凹凸の補修(水が溜まったり・ほこりが溜まることのないよう)を実施して下さい。
折板など金属下地で錆の発錆が見られる場合には、電動工具等を用いて入念なケレンを行って下さい。その後、下地に適した錆止め塗装を行って下さい。

【施工時の注意事項】

強風・降雨・降雪の予想される場合、気温5℃以下・湿度85%以上、結露の予想される場合は、塗装を避けて下さい。(低湿時・高温時は、乾燥が遅れます)昼夜の温度差が大きい時期は、結露によるツヤ引けなど塗膜異常が発生しますので、塗装時間帯に注意して下さい。
塗装後に降雨を受けたり、結露の生じる場所では塗膜が白化する場合があります。この場合は、全面目荒らしを行って再塗装して下さい。
塗装後、未乾燥状態で凍結致しますと塗膜・接着不良を起こします。
※気温・湿度・塗装間隔などの施工管理を充分に行って下さい。

【ダンネストシーラー】(スレート・ALC・カラーベスト・コンクリート下地)

ダンネスト主材塗装前の下処理として、ダンネストシーラーを塗装して下さい。
無希釈使用、希釈は不可です。
被塗物の種類(素材)によって塗布量が変わります。
吸い込みの著しい素材は、塗装面が濡れ色になるまで塗り込んで下さい。
ダンネストシーラーは、塗装前にシーラーが均一になるように充分に攪拌して下さい。
ダンネストシーラー開缶後は、一度にご使用ください。(使い切ってください)
シーリング材の上への施工は、専用プライマー施工の上、ダンネストシーラーを施工して下さい。
※刷毛・ローラー・エアレスガンでの施工が出来ます。
【ダンネストプライマー】(シート防水・ウレタン防水・塩ビクロス面)
可塑剤によるブリード抑止用プライマー
ダンネストプライマーは、充分に攪拌を行って下さい。攪拌時に泡を巻き込まないように注意して下さい。
※刷毛・ローラー・スプレーでの施工が出来ます。

【ダンネスト主材】

遮熱性能は、塗色によって異なります。
断熱性能は、塗色によって変化ありません。
塗装後、スケや塗り残しがある場合の補修は、塗装ムラが出やすいので注意して補修して下さい。
ダンネスト主材は、比重の軽い中空ビーズを配合した一液性塗料です。
開缶時には、塗料上層に中空ビーズが浮いた状態になっている場合があります。攪拌機によって中空ビーズが塗料に混ざり込むように充分な攪拌を行って下さい。
ダンネスト主材は、高粘度の塗料なので攪拌時塗料に泡が混ざらないように注意して下さい。特に淡彩色は、着色顔料が塗料上層に浮き出していますので、色が均一になるよう充分に攪拌して下さい。
シーリング材の上への施工は、専用プライマー施工の上、ダンネスト主材を施工して下さい。
※攪拌作業によって中空ビーズをバランスよく混ぜることは、断熱効果を均一にし、接着力・弾力性・耐久性のある塗膜にする重要な作業です。
ダンネスト主材は高粘度の塗料ですので、被塗物の表面温度及び気温、天候によって、希釈量を調整してご使用下さい。
※表面温度計で、塗装面の温度を確認して下さい。
(1)ローラー・刷毛・刷毛
希釈の目安
塗装面温度 40℃以下・・・無希釈
50℃・・・清水300cc～400cc/缶
60℃・・・清水500cc～600cc/缶
70℃・・・清水600cc～800cc/缶
80℃以上の場合は、メーカー担当者までお問合せ下さい。
塗装面の温度が高温の場合、塗料の水分の蒸発が早く、塗料がベタ付き平滑な塗膜表面を得られない場合があります。希釈水を塗料容器に入れ充分に攪拌してから塗装して下さい。
過度の希釈は、塗膜不良・接着不良を起こします。

安全衛生上の注意

予防：取扱い時には、保護メガネ・マスク・手袋等の保護具を使用して下さい。
使用後は、手洗い・うがい・洗顔を行って下さい。
目に入った場合や飲み込んでしまった場合は、塗料の製品説明書(SDS)を持って、急ぎ医療機関に相談して下さい。
塗料缶を積み重ねる場合は、荷崩れに注意して下さい。
容器は、容器取手で吊り上げないで下さい。吊り上げる場合には、吊り上げネットなどで垂直に吊り上げて下さい。

取り扱い上の注意

保管：冬期には、水性塗料ですので、凍結に注意して下さい。
現場保管時の注意：地面に直接置くことは避けて下さい。
直射日光・雨ざらしの保管はやめて下さい。製品にとって適切な保管をして下さい。
廃棄：使用済み容器の廃棄は、関連法規に基づき産業廃棄物として処理して下さい。
残塗料は、産業廃棄物として処理して下さい。

(2)エアレスガン

希釈量：塗装表面温度に関係なく600cc/缶の清水で希釈し攪拌して下さい。
※壁面及び斜面に塗布する場合は、希釈率を調整しダレの防止を行って下さい。
ポンプの仕様・目安
高粘度塗料対応型
出力：8L/min、150kgf/cm²、900w程度
チップ径：0.6mm程度
(ガルバニウム鋼板屋根への塗装)

(1)旧塗膜がある場合
旧塗膜が活膜で付着が健全であれば、洗浄の後ダンネスト主材を塗装して下さい。
(2)旧塗膜が無い場合
ガルバニウム鋼板表面を化学処理等が施されている場合があります。ダンネスト主材を30cm四方程度のテスト塗りを数か所行い、養生の後目試験等により付着性を確認して下さい。
付着力が不足の場合は、目荒らしの後非鉄用プライマー(防錆力を持つ)を下塗の上ダンネスト主材を塗装して下さい。
特に新設時には塗料の付着性が劣ることがありますので注意して下さい。

【ダンネストカラートップ】(遮熱機能カラートップ)

ダンネスト主材の標準色より濃い色を要望の場合に仕上げ用として塗装して下さい。
色合いにより遮熱性能が異なります。缶を開けると、色が分離したり、沈降している場合があります。十分攪拌して下さい。
塗膜性能を発揮するためには所定の数量と塗り回数の施工を行って下さい。1回塗りの場合は十分に隠れない場合があります。
過度の希釈は剥離、仕上がり不良、色分かれの原因となります。希釈率を守って下さい。
塗装後スケや塗り残しがある場合は、補修塗りが再度全面塗装を行って下さい。
※刷毛・ローラー・エアレスガンでの施工が出来ます。

【ダンネストクリーン】

ダンネストクリーンは、塗装済み面と未塗装面の区別が付きにくいことがあります。
塗継ぎが予想される場合は、塗装最後の確認が出来るように注意して下さい。
※濃彩色に塗装をしますとツヤムラが発生する場合がありますので、濃彩色には塗装しないようにして下さい。
※ダンネスト主材に上塗り塗装する場合は、塗装間隔を24時間以上開けて塗装して下さい。
※ダンネストクリーンは親水性塗料で、水の力で汚れを洗い流します。したがって雨水のかからない箇所は、低汚染機能を発揮致しません。
※ダンネストクリーンは水性のコーティング剤ですが、若干のアルコールを含んでおりますのでアルコール臭がします。
液だれしやすいため養生をしっかりと行い、ローラー・刷毛塗装する場合、よくしごきながら塗装して下さい。塗装すると、塗装前と比較して僅かに光沢が低下します。特に平面では短毛ローラーを使用して、均一に塗装して下さい。(エアースプレー・低圧スプレーが推奨です)
ダンネストクリーン塗装面に高圧洗浄やブラシなど物理的に負担をかけた場合は、性能を発揮出来なくなる場合があります。

SG化学株式会社

〒103-0006
東京都中央区日本橋富沢町7-15 ハニー堀留第2ビル5階
TEL：03-3527-3111 FAX：03-3527-3112



SGChem

販売元：スタンダードリンク株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-9-9 TSビル2階
Tel：03-5829-6273 URL：https://standard-link.jp/

：株式会社エーイーエスラボ

〒680-0941 鳥取県鳥取市湖山町北2-905
Tel：080-6428-4038 URL：https://aes-lab.peraichi.com

カタログ制作日 04.2022